

# 6月の市民相談

\* 日常生活の困りごとなどについて「どこに相談したらいいかわからない」ときは、市民相談室にお気軽にご相談ください。

【市民相談室（市役所2階山側）】 内線 511  
直通 TEL 22-4286 IP 050-5528-5147

相談内容	とき
一般相談（市民相談室相談員が受けます） 悩みごとや困りごとなどの相談、市の仕事に対する陳情や苦情など * 土曜日は事前に電話で予約を	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時 土曜日（事前予約制） 午前9時～午後4時
人権相談（人権擁護委員が受けます） セクハラ、いじめ、高齢者虐待、DV問題など * 午後は事前に電話で予約を	9日(火) 午前10時～午後3時
税務相談（税理士が受けます） * 事前に電話で予約を	11日(木) 午前10時～午後3時
行政書士相談（行政書士が受けます） 相続と遺言について他、各種行政手続きに関する相談 * 事前に電話で予約を（5月20日(水)の午前9時から受付）	10日(水)・24日(水) 午後1時～4時
法律相談（弁護士が受けます） * 法律相談に限り、市民相談室か多賀市民相談コーナーで相談希望日の前日までに話をお伺いして、予約となります。電話予約は受け付けていません。	16日(火) 午後1時～4時 （1日7人まで） 1人25分程度
巡回暴力相談（茨城県暴力追放推進センターの相談員が受けます） * 事前に電話で予約を	18日(木) 午前10時～午後4時
総合労働相談・働き方改革相談（社会保険労務士が受けます） 解雇、賃金、労働契約、年金、働き方改革に関することなど * 事前に電話で、茨城県社会保険労務士会（TEL 029-350-4864）に申し込みを（定員に空きがある場合は当日の対応可）	25日(木) 午後1時30分～4時30分

\* 人権相談、税務相談、行政書士相談、巡回暴力相談、総合労働相談・働き方改革相談については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から中止となる場合があります。相談を希望される場合は、事前にお問い合わせください。

【多賀市民相談コーナー（多賀支所内）】 TEL 36-6221

相談内容	とき
一般相談（市民相談室相談員が受けます） * 悩みごとや困りごとなどの相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時

【女性生活相談コーナー（女性センター内）】 TEL 35-2215

相談内容	とき
女性の生活全般にわたる悩みごとや離婚問題、家庭内暴力（DV）・デートDVなどの困りごとの相談（女性生活相談員が受けます）	月～金曜日（祝日を除く） 13日(土)・27日(土) 午前10時～午後4時

【ボランティア情報相談コーナー（コミュニティ推進課内）】 内線 488

相談内容	とき
ボランティア団体や活動に関する情報提供や相談	月～金曜日（祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分

【消費生活センター（日立シビックセンター6階）】 TEL 26-0069

\* 消費生活センターの相談は、正午から午後1時の間も受け付けています。

相談内容	とき
悪質商法などによるトラブルや消費生活知識、借金問題などの相談（消費生活相談員が受けます）	月～土曜日（祝日を除く） 午前9時30分～午後5時30分（土曜日は午後4時30分まで） * 毎月最終月曜日は休所

日立市の新鮮な情報をお届け！

## ケーブルテレビJWAY行政情報番組

地上デジタル  
11ch

番組情報は  
こちらから



ケーブルテレビJWAYでは、日立市のイベント情報をはじめ、くらしや健康、子育てなどに役立つ情報をお届けしています。

### 6月の番組をご紹介します♪

#### ピックアップ情報

【10分番組】（毎週土曜日更新）

【放送時間】火～金曜日「ひたち・ほっとニュース」の後半。  
月・土・日曜日は7:40～1時間ごとに10:40まで、12:40、20:20(\*)、22:20(\*) \* 土・日曜日のみ

- 日立市職員を募集します！（6日～）
- 第2期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました！（13日～）
- 令和2年度の主な事業と予算をお知らせします（20日～）
- 災害への備えを！（27日～）

\* 番組の内容やタイトルは変更となる場合があります。

### 第2期日立市まち・ひと・しごと創生 総合戦略を策定しました！（13日～）

日立市が今年度から5年間、重点的に  
取り組む目標や施策をご紹介します！



問合せ 広報戦略課 内線 509

日立市役所 〒317-8601 助川町1-1-1 TEL 22-3111 IP 電話 050-5528-5000

3/30 日立メディカルセンターと  
妊産婦避難所開設の協定

## 東日本大震災の教訓を生かし、 妊産婦に特化した避難所を

東日本大震災では、被害を受けた地域の避難所において、妊産婦に対する衛生面やプライバシー確保などの問題が浮き彫りとなりました。

協定には、日立メディカルセンター看護専門学校内に避難所を開設し、支援や相談業務を行うなど、妊産婦が安心して避難生活を送ることができる内容が盛り込まれ、小川市長は、「協定を結ぶことができ、とても心強いです。」と述べました。



4/4 はくさんまえ児童公園(川尻町)  
的あて絵画リニューアル

## 公園のイメージアップ 高校生などが壁画を塗り替え

市では、市と地域のコミュニティが協力し、公園の景観などを守る取り組みを行っています。

この日は、子どもたちにとって親しみやすい公園にしようと、はくさんまえ公園運営委員会と日立北高等学校・美術部の生徒が的あての壁画やトイレの壁を塗り替えました。

はくさんまえ公園運営委員会は、「たくさんの方が集まり、みんなが安心して遊べる場所になるよう、今後も活動していきたい。」と話していました。



4/13 洪水時救助用資機材のお披露  
目式典

## 寄附を活用し、船外機付き ゴムボートなどを整備

(株)茨城環境企業から、災害救助活動の向上のための寄附が行われ、市は船外機付きゴムボートなどの洪水時救助用資機材を整備しました。

小川市長は、「近年、各地で水害が発生し、災害用資機材の備えが大事になっています。ゴムボートを有効に活用させていただきます。」と感謝の言葉を述べました。

ゴムボートは南部消防署と十王出張所にそれぞれ配備されます。



4/27 (株)茨城環境企業から寄附の受  
け入れ

## 医療従事者へのマスク配布 に活用を

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、マスクが不足している状況を受け、(株)茨城環境企業から、医療機関に提供するためのマスクとして寄附を受けました。

医療従事者の安全を確保し、地域の医療体制を維持してほしいとの申し出を受け、小川市長は「地域の医療体制の維持と、医療従事者の安全確保のため、有効に活用させていただきます。」と感謝の言葉を述べました。



3/30 新入学児童用に常陽銀行日立支店から「防犯ブザー」の贈呈  
4/2 J A常陸とJ A日立市多賀から「交通安全帽子」の贈呈

## 新入学児童の安全を願い、「防犯ブザー」と「黄色い帽子」 を寄贈

市内の公立小学校と特別支援学校の新1年生に常陽銀行日立支店(櫻井紳一支店長)から「防犯ブザー」が、J A常陸(芳賀和之代表理事専務)とJ A日立市多賀(矢野健一郎常務理事)から交通安全のための「黄色い帽子」が寄贈され、市役所で贈呈式が行われました。

常陽銀行日立支店は、防犯に役立ててもらいたいと平成17年から防犯ブザーを寄贈しており、J A常陸とJ A日立市多賀は、交通安全に役立ててもらいたいと昭和51年から毎年「黄色い帽子」を寄贈しています。

寄贈を受けた折笠教育長は、「子どもたちが安心して通学することができます。」と感謝の言葉を述べました。

